

令和 7 年 9 月 9 日

各関係大学長  
各関係学部長 殿  
各関係機関長

国立大学法人琉球大学工学部長  
下 里 哲 弘  
(公印省略)

### 教員の公募について(依頼)

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴学、貴学部および貴機関関係者へのご周知方につきまして、ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. 公募人員 助教 1 名 (年俸制Ⅱ)
2. 所 属 工学部 工学科 社会基盤デザインコース
3. 専門分野 水工学、河川工学
4. 担当科目 学 部：基礎流体力学 (分担)、水理学Ⅰ及び演習 (分担)、河川工学 (分担)、  
社会基盤デザイン実験 (分担)、工業数学Ⅲ (分担)、  
セミナーⅠ・Ⅱ (分担)、卒業研究Ⅰ・Ⅱ (分担)
5. 応募資格 次の各号に該当する者。  
(1) 工学関連の大学院の修士修了以上の者。  
(2) 水工学分野、特に河川防災の教育・研究に取り組める者。  
(3) 査読付き学術論文が2編以上ある者。  
(4) 科学研究費助成事業を含む外部資金に代表として応募できる者。
6. 採用時期 令和8年4月1日以降のできるだけ早い時期
7. 提出書類 (1) 履歴書 (別紙1参照)  
(2) 学術研究業績集計表 (別紙2参照)  
(3) 研究概要 (別紙3参照)  
(4) 教育活動・研究指導・社会貢献等の実績 (別紙4～6参照)  
(5) 教育・研究についての抱負(それぞれ600字程度) (別紙7参照)  
(6) 照会可能な方2名程度の連絡先 (別紙8参照)  
(7) 業績一覧 (別紙9参照)  
(8) 主要論文2編の電子データ
8. 応募期限 令和7年11月17日(月)

9. 応募方法 提出書類を一つに統合した PDF ファイルとし、JREC-IN Portal Web より応募ください。※JREC-IN Portal Web 応募を利用した応募ができない場合や応募書類の容量が制限を超える場合は、琉球大学人事企画課任用係（jnninyo@acs.u-ryukyu.ac.jp）までご連絡ください。
10. 問合せ先 琉球大学工学部 社会基盤デザインコース  
コース長 松原 仁  
Email: matsbara@cs.u-ryukyu.ac.jp
11. 待遇 雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務、裁量労働制を選択可）  
給 与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規定による）  
諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）  
休 日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日  
福利厚生：文部科学省共済組合に加入
12. 備考
- (1) 書類選考通過者に対し面接を行います。なお必要と認めた場合、模擬授業の実施を求め教育能力の確認を行います。その際の旅費や経費は応募者の自己負担となりますので、予めご了承ください。
  - (2) 琉球大学の教員の定年は満65歳です。
  - (3) 琉球大学は、女性研究者支援をはじめ男女共同参画推進のための施策に積極的に取り組んでいます（詳細は下記URLを参照ください）。
  - (4) 琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育管理運営等、職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。ライフイベント等への各種支援情報の詳細については琉球大学ジェンダー協働推進室ホームページ(<https://gender.skr.u-ryukyu.ac.jp/>)をご覧ください。保育所情報など個別の相談は、ジェンダー協働推進室までご連絡ください。
  - (5) 本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」について業績評価の対象となります。
  - (6) 琉球大学は、健康増進法及び労働安全衛生法の規定に基づき、大学敷地内全面禁煙となっております。
  - (7) 応募状況等によっては、公募期間を延長することがあります。
  - (8) 提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時までに必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。

以 上